

令和 4 年度精度管理講習会について（実施報告）

【参加数について】

参加申込施設数：159 施設

視聴回数： 第 1 部 51～283 回

第 2 部 229 回

【アンケートに記載のあったご意見(抜粋)】

<第 1 部 管理者等講習会について>

(生化学)

- ・項目により機種間差が持続していることから、当施設で使用している機種が外れないよう注視する必要があると感じる。JCCLS 共用基準範囲の導入状況が想像していたよりも低く感じた。

(病理/細胞診)

- ・細胞検査に関しては、ASCUS の判定、AGC の判定について日頃の業務で疑問に感じている部分についての説明があり納得した。抜き取り調査について、判定コメントまで詳細に分析されていた。

(微生物)

- ・検出された細菌の特徴等の解説があり、再度確認するという観点からも大変わかりやすかった。グラム染色では、2 検体それぞれのスライドガラスの作成法（検体の塗布量、作成後配布までの保管方法等）を開示していただきたいと思う。

(遺伝子)

- ・検査ごとに陽性・陰性コントロールの測定をしていない検査機関があることに大変驚いた。
- ・オープンとブラインドで結果の乖離があった施設について、一律に唾液を 4 倍希釈していたのを指導のもと改善したとの発表だがどのように改善したかの詳細が知りたかった。
- ・簡易検査試薬のメーカーによる Ct 値の差やブラインド調査で陰性としてしまった施設の改善内容は興味深かった。

(全体)

- ・来年度以降もブラインド調査をぜひ続けていただきたい。自施設の通常業務における評価を受けたいと思う。また、施設間差の出やすい FT4 の結果は興味深く拝見した。

<第2部 検査担当者講習会について>

(検査所)

- ・正しい判定を得るために求められる条件として、十分な組織量と20%以上の腫瘍含有量の2つとのことだが、厳しい条件であると感じた。
- ・大変興味のある分野で、大変楽しく拝聴致しました。ご講演も分かりやすく、今後も継続的にこの分野の話題を取り上げて頂きたいと思います。
- ・ゲノム検査は、昨今の状況を鑑みると避けては通れない分野であると思う。今回の講習会では、基本的な部分から応用までわかりやすく説明があった。

(臨時の検査所)

- ・検査の技術、手技に関するテーマの講習も聴講したい。

令和4年度東京都衛生検査所精度管理講習会開催要領

1 開催目的

衛生検査所の精度管理の向上を図るため、東京都衛生検査所精度管理調査実施要綱第9に基づき講習会を開催し、調査結果の講評を行うこととする。

2 講習会の種類

(1) 管理者等講習会

管理者及び精度管理責任者を対象とした精度管理調査結果の全般的な講評を行う。

(2) 検査担当者等講習会

検査部門の実務担当者を対象とした精度管理結果の部門別の具体的な講評及び研修を行う。

3 開催方法

(1) 概要

YouTube による限定公開 (URL を知っている一部のユーザーのみが閲覧可能) 【昨年度と同様】

(2) 公開方法

① 公開期間：令和5年3月17日(金) 午前10時から3月24日(金) 午後5時まで

② 事前に受講対象者宛に開催通知し、参加希望の施設に対して、限定公開 URL を送付する。

4 講習内容

別紙プログラムのとおり

5 受講対象者

衛生検査所・臨時の衛生検査所で参加を希望する者 (150名程度を予定)

6 その他

(1) 受講者には令和5年3月24日(金) 午後6時までにアンケートを提出してもらい、出席者の感想や講演内容の要望把握に努める。

(2) 質問事項については、事務局で整理し、関係委員の意見を踏まえ、後日回答書を検査所管理者あて送付する。

令和4年度東京都衛生検査所精度管理講習会プログラム

第1部 管理者等講習会

1 調査結果の講評

「令和4年度東京都衛生検査所精度管理調査結果について」

(1) 総合評価

委員長講評 15分 東邦大学医学部微生物・感染症学講座教授 石井 良和

(2) 検査項目別評価

生化学 15分 順天堂大学医療科学部臨床検査学科 教授 三宅 一徳

血液学 15分 順天堂大学医学部臨床検査医学講座 非常勤講師 佐藤 尚武

血液学 15分 医療法人財団荻窪病院 血液凝固科 部長 福武 勝幸

免疫学 15分 東京医科大学病院 臨床検査医学科 教授 天野 景裕

微生物学 15分 日本大学病院 臨床検査部 技術長補佐 下口 和雄

微生物学 15分 東邦大学医療センター大森病院 臨床検査部副技師長 佐々木 雅一

細胞診 15分 東京慈恵会医科大学 産婦人科 教授 山田 恭輔

病理学 15分 東京都健康長寿医療センター病理診断科部長 新井 富生

寄生虫学 15分 慶應義塾大学医学部 感染症学教室専任講師 三木田 馨

遺伝子検査 15分 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 臨床感染症部 部長 荒岡 秀樹

2 第41回調査を振り返って

東京都医師会精度管理委員会委員長 齋藤 英治

第2部 検査担当者等講習会

講演者 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院病理診断科長

谷田部 恭

テーマ 病理検体を用いた遺伝子関連検査

講演時間 1時間（予定）